

パラリンピックに学ぼう

先週の28日にパリ・パラリンピックの開会式が行われました。9月8日までの12日間、開催されることになっています。

今年のパラリンピックは167の国や地域から参加があり、過去最多ということです。22の競技、549の種目で競技が行われます。

オリンピックは1896年に、ギリシャのアテネで第一回大会が行われました。パラリンピックの第1回大会は1960年です。イタリアのローマで開催されました。今年のパリ・パラリンピックは第17回目の大会となります。

国際パラリンピック協会では、パラリンピックの価値として、次の四つを掲げています。

一つ目は、「勇気」です。「マイナスな感情に向き合い、乗り越えようと思う精神力」のことを言います。

二つ目は、「強い意志」です。「困難があっても、諦めず限界を突破しようとする力」のことを意味します。

三つ目は「インスピレーション」です。「人の心を揺さぶり、駆り立てる力」を意味します。

そして、最後の四つ目は、「公平」です。「多様性を認め、創意工夫をすれば、誰もが同じスタートラインに立てることを気づかせる力」のことを意味します。

様々な障がいのあるアスリートたちが、様々に工夫されたルールのもとで、困難を乗り越え、すばらしいパフォーマンスを発揮する姿から、大きな感動とともに多くの気づきが得られることでしょう。

人々がおたがいの多様なあり方を尊重し、誰もが自分の個性や可能性を最大限に発揮できる社会ー。このような社会を実現するために、私たちに何ができるでしょうか。パリ・パラリンピックからのメッセージを受け取りながら、身近な所から考えてみてほしいと思います。

以上で、全校集会のお話とします。

※全校集会での講話の内容に加筆・修正しています。